

(仮称) 第二次多摩市読書活動振興計画 骨子案概要

資料4-5

基本理念

令和7年2月18日第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議
前回 令和6年12月19日 第3回有識者会議との比較

市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる心豊かな地域を育みます
～「知の地域創造」の実現へ～

基本方針

① 1 だれもが使える図書館

- 1-1 だれもが利用しやすい環境の整備
- 1-2 図書館情報の発信や入手支援
- 1-3 若年世代(30代まで) **若者**の図書館利用の促進
- 1-4 高齢者サービスの充実
- 1-5 多文化サービスの充実
- 1-6 読書バリアフリーの推進

③ 3 市民のしらべるを支え、役立つ図書館

- 1-2-3-1 電子資料を含めた蔵書の充実と活用促進
- 1-3-3-2 多様な情報源を活用したレファレンスサービスの提供・充実
- 1-4-3-3 地域資料等の活用による課題解決支援や地域文化の継承
- 1-5-3-4 読書活動に関心を高めるための事業の実施
- 1-6-3-5 読書活動に取り組む団体の協力・支援・連携
- 1-7-3-6 各図書館の地域性を活かしたサービスの提供

② 2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス

- 子2-1 本に親しむ機会の充実
- 8-2-2 子どもが自分から読みたくなる環境づくり
- 9-2-3 一人ひとりの発達段階に合わせた適切なサービスの提供
- 10-2-4 子どもに関わる **施設・教育機関**・団体・個人への協力・支援・連携
- 11-2-5 多摩市立小中学校への協力・支援・連携

④ 4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化

- 1-8-4-1 各館の機能強化・運営体制の整備
- 1-9-4-2 ICTの活用によるサービス向上・効率化
- 2-0-4-3 ボランティア活動の促進
- 2-1-4-4 職員の専門性向上と関係機関との情報共有の促進
- 2-2-4-5 市民ニーズの把握・反映